新潟県言語聴覚士会　　第５９号(2016年１月)

next STage

巻頭言

生涯学習部部長　本間　桜（新潟市民病院）

あっという間に秋が過ぎ冬となりましたが、インフルエンザの流行など、最も衛生管理に気を配らなければならない季節でもあります。

私の勤務する病院では、脳血管疾患だけでなく、感染症による疾患でＳＴの新規患者数が格段に増える時期でもあります。元々患者数に対しＳＴの数が十分でないのに、冬になるとさらに患者数が増えるのです。そのため、患者一人一人の訓練回数を減らさなければならなかったり、やりたいと思う臨床ができなかったりと、ちゃんと支援できていないのではと申し訳ない気持ちになったり、思うようにできない自分にやり切れなさを感じることもあります。

そんな中、病院で最近タブレット端末（iPad）を試験的に１台導入しました。ＡＡＣとしての活用はもちろん、タブレット端末を用いることで、訓練までの準備時間の短縮も期待しています。個々の準備時間の短縮は大したことがないかもしれませんが、患者数が多いので、それなりに効率化するはずです。患者ごとに最適な訓練教材を準備し易くなるのでは、という思いもあります。また、端末の使用は、それ自体が患者の興味を引く可能性も高く、意欲的なリハビリの参加にも期待が持てそうです。臨床での使用はこれからですが、試行錯誤しながら使っていきたいと思います。

将来、ＳＴ同士がＳＴ県士会のホームページを介して教材を共有できるようになったら素晴らしいですね。

巻頭言　・・・１ページ
地域包括ケアの活動　・・・２ページ
長岡・新潟福祉まつり参加報告
県士会から会員の皆様へお知らせ　・・・３ページ
各種研修会参加記，施設紹介　・・・４ページ
リレーエッセイ，理事会議事録　・・・５ページ
理事会議事録　・・・6～７ページ
編集後記　・・・７ページ
企業広告　・・・８ページ

正会員数：343 名　準会員：４名　学生会員：３名　賛助企業：９社
（H27 年 12 月 12 日現在）

地域包括ケアの動向

地域包括ケアシステム推進委員会　副委員長　斎藤　和幸（三島病院）

現在、新潟県言語聴覚士会（以下 ST 士会）は、新潟県理学療法士会（以下、PT 士会）、新潟県作業療法士会(以下、OT 士会)と協力し、新潟県リハビリテーション専門職協議会（以下、協議会）を発足しました。この協議会は新潟県内における地域包括ケアシステムへの協力推進体制確立し、行政からの要望に対応しています。また、ST 士会は県内を 14 ブロックに分けて担当者を決めました。

下記に実際に担当窓口に依頼のあった内容を紹介します。

依頼先	依頼内容
阿賀町	介護予防事業「運動器の機能向上教室・口腔複合教室」の実施
柏崎市の特別養護老人ホーム	嚥下についての講師
糸魚川市	検討会出席
三条市	地域ケア会議出席
村上地区	地域支援事業について相談
長岡市地域包括支援センター	多職種交流会出席
新潟市北区	地域ケア会議に参加している作業療法士から各士会と情報を共有したいと連絡あり
上越地区	「上越地区の集い」への協力

今後、各市町村からの要望が増えることが予想されます。地域ごとに対応をお願いすることが多々あると思います。ST が地域包括ケアシステムから置いて行かれないように各会員の方々の協力をぜひお願い致します。

地域包括ケア　～長岡市の取り組みについて～

長岡地区担当　伊藤　綾子（やすらぎ園）

長岡市には、11 の地域包括支援センターがあります。その一つ一つの地域包括支援センターごとにその地域の社会資源となる介護保険事業所や開業医や歯科医の他、各専門職種団体が集まり、顔の見える関係作りのために多職種交流会が開催されています。県士会からは、長岡地区の ST の先生方に協力していただいています。「自分達はこんなことができる」「自分達はこんなことが苦手です」といったテーマで言語聴覚士をアピールする時間があります。

長岡市は月に一度、地域ケア会議が開催されていますが、ST は参加していないのが現状です。今後参加できるよう、長岡市に働きかけている最中です。このような多職種交流会を通して、地域包括支援センターの職員からは、地区ごとにカンファレンスを行い、各職種からの視点での助言をもらいたいとの希望も聞かれました。来年度は、地域包括支援センター単位での活動がさらに活発になるものと思います。今後も長岡地区の ST 皆さんのお力を借りて、長岡市の地域包括ケアが発展できるよう、取り組んでいきたいと思います。

長岡・新潟福祉まつり参加記

「ともしびまつり 2015 活動報告」

田村　俊暁（小千谷さくら病院）

すこやかともしびまつり 2015 in アオーレ長岡が、９月 19・20 日に開催され、当県士会も例年同様参加し、なんと過去最多 500 人近い来場がありました。脳トレなどゲームが人気でしたが、相談や問い合わせもありました。嚥下や発達、学校連携が多く、徐々に発達関係の相談が増しているようで、ST へのニーズの変化を感じます。毎年参加できるのも、皆様のご協力あってのことです。この場を借りて心より御礼申し上げます。そして来年も宜しくお願いいたします!!

「新潟福祉まつり活動報告」

西　弘平（白根大通病院）

10 月 18 日、新潟市万代シティ及びバスセンター二階を会場に新潟市民健康福祉まつりは開催されました。当日は多くの医療福祉系のブースが立ち並ぶ中、ST ブースはバスセンター二階に出展し、約 80 名の方が訪れてくれました。ST ブースでは脳トレや口腔器官の運動などを体験してもらい、ST の紹介や宣伝を行いました。その他に ST の業務内容や紹介用のパネルの展示、嚥下体操の紹介、リーフレットの配布も実施しました。

ブースを訪れたお客様は脳トレや口腔器官の運動に熱心に楽しみながら取り組まれ、中には「自宅でもやっているわよ」という方や「どうしたら予防できるのか」と質問され、嚥下体操の資料を持っていって下さる方など、言語や嚥下など ST の関わる分野への関心の高まりを感じることができました。その中で ST をどう一般市民の方々に知っていただくか、そしてどんな関わりができるのかを考える機会となりました。

県士会からのお知らせ

＜学術局より＞

第４回新潟県言語聴覚士会学術大会

開催日：平成 28 年６月５日（日）

会　場：メッセピア（燕三条地場産業振興センター）

一般演題募集中

演題応募締切：平成 28 年２月 29 日（月）

演題応募先および書式は県士会 HP よりダウンロードしてください。

＜広報部より＞

新潟県言語聴覚士会ホームページをご活用ください！！

県士会の新情報だけでなく、掲示板もあります。情報を載せたい人、情報をほしい人、一度ご覧ください。

各種研修会参加記

「新潟県言語聴覚士会平成 27 年度第３回研修会開催報告」

鍛冶山　洋（長岡療育園）

第二回研修会では、「学校教育と言語聴覚療法がいかに連携するにはどうしたら良いか？」を歴史や制度からご講義いただきました。西牧先生は、教育学部と医学部をご卒業されており、高等学校の教職経験も有りと、まさに教育と医療の橋渡しを国策レベルで取り組まれている先生でした。

制度や施策は社会的背景で変化している事実があります。「学校や教育を知らなくても学校教育連携はできる」ということは、現在では通用しない時代になりつつあることや一番の連携とは「相手を知ること」だと確信した内容の研修会でした。

また、先日の中央教育審議会（中教審）の「チーム学校」の答申素案にも「言語聴覚士」の職名があがっています。言語聴覚士が学校教育現場で活躍する日も意外と近いのかも知れません。

「新潟県言語聴覚士会平成 27 年度第３回研修会開催報告」

大平　芳則（新潟リハビリテーション大学）

第３回研修会が 10 月 31 日（土）に開催されました。午前は「新しいディサースリアの治療」（西尾正輝先生；新潟医療福祉大学）、午後は「AAC を用いた子どもの発達支援」（青木さつき先生；白根大通病院）と「ST のための便利な iPad 活用法」（高橋宜盟先生；オフィス結アジア）というテーマでにご講演をしていただきました。

いずれも最新の訓練法に関する内容で、延べ 106 人という通常の研修会としては記録的な参加数となりました。ご参加くださった会員の皆様にお礼を申しあげます。

施設紹介

蓮子　浩行　（こんの脳神経クリニック）

当院は新潟市江南区にある外来を専門とする無床診療所となっており外来専門です。外来リハでは失語症、高次脳機能障害、の方を対象にリハを行っております。ただ外来リハにいらしていただける対象の方は多いとはいえず、当院で行っている「物忘れ外来」にて物忘れを主訴とする対象の方に対しての「メンタルテスト」が主な業務となります。

「メンタルテスト」は長谷川式・MMSE・三宅式・仮名ひろいテスト・立方体模写等から構成されたテストバッテリーとなっており、物忘れを心配して来院された対象の方に実施したり、認知症と診断された対象者の経過を観察するために定期的に実施するものです。一日平均して６～７件の「メンタルテスト」を施行しており、月に換算すると平均で１００件以上は行っており認知症患者の多さを日々感じております。これから迎える高齢化社会の中でクリニックにいるＳＴが何をできるのかを考えていきたいと思います。

リレーエッセイ

青山　由佳（長岡西病院）

今年６月より長岡西病院で働き始め早５ヶ月が経ちました。言語聴覚士になり３年目、昨年度までは神奈川県の急性期病院で働いていました。より身近で質の高いリハビリテーションを提供したいと思い、地元長岡へ帰ってきました。

さて、当院は亜急性期から回復期、療養、緩和ケア病棟を有する240床の病院です。平成26年４月の回復期病棟増床に伴い、最近は高次脳機能障害者の自動車運転再開に対する評価、訓練の機会が増えています。

最近のニュースでは認知症者の交通事故が話題となり、病院での適切な対応の重要性を改めて考えさせられました。このニュースと同時期に、私は脳挫傷を受傷し、遂行機能障害を呈した方を担当しました。この方は、帰宅と復職、自動車運転再開という強い希望がありました。ADL は問題ありませんでしたが、高次脳機能検査では低下を認め、当院では運転再開にはなりませんでした。帰宅を最優先させ、受傷から２ヶ月後に居住地の回復期病院外来フォローとなりました。

今回、患者様の希望に寄り添うことの大切さ、他病院・警察署との連携の必要性、専門職としての関わりの難しさを経験しました。言語聴覚士として適切なリハビリテーションを提供できるよう、今後も患者様から多くのことを学んでいきたいと思います。

新潟県言語聴覚士会　理事会議事録

平成27年度　第1回理事会議事録

日時：2015年4月11日　15時30分から17時30分

会場：　アオーレながおか　協働ルーム２

出席者：井口・大平・堂井・高橋・小林・阿志賀・井上・蓮子・本間・金子・斎藤・深沢・奥倉・伊藤

監事：佐藤・鍛冶山

報告事項［会長報告］

平成27年度の都道府県士会会長会議の開催について報告された。

新潟看護医療専門学校開学式,新潟リハビリテーション大学・新潟看護医療専門学校入学式について報告された。

リハビリテーション専門職協議会主催　合同士会長会議について報告された。

新潟県歯科衛生士会創立60周年講演会並びに記念式典・記念祝賀会について報告された。

市長会事務局、町村会事務局、看護協会、県医師会へ介護予防事業に関してPT、OT士会と共に訪問予定。

［その他］ITサポート支援の研修会に関する会議について報告された。

学術局：学術大会の内容について報告された。　27年度研修会年間計画について報告された。

広報部：３月21日56号発送した。　学術大会・総会終了後の懇親会について報告された。
公益事業部：新潟県地域リハビリテーション推進連絡会第２回理事会開催。内容の報告がされた。新潟県地域リハビリテーション推進連絡会会計監査結果について報告された。
第６回訪問リハ地域リーダー会議について報告された。
調査部：介護報酬改定について報告された。
事務局：会員動向（27年4月11日現在）〔入会〕嶋田香代子（介護老人保健施設　高田の郷）
〔異動〕北上守俊（新潟県障害者リハビリテーションセンター⇒新潟リハビリテーション大学）佐藤厚（新潟リハビリテーション病院⇒新潟リハビリテーション大学）大平芳則（明倫短期大学⇒新潟リハビリテーション大学）阿志賀大和（明倫短期大学⇒新潟リハビリテーション大学）大越智美（柏崎総合医療センター⇒自宅）丸山可奈子（柏崎総合医療センター⇒新潟医療センター）〔退会〕石山正子、永井潤一
平成27年度第１回事務局会議開催。内容の報告がされた。らくらく連網について報告された。
在宅医療情報システム説明会開催について報告された。
財務部：収入45,000円　支出380,346円　残高1,016,924円　未納分会費356,000円
総務部：総会準備進捗状況が報告された。
学校教育WG：県庁訪問について報告された。
法人化検討委員会：法人化についての情報収集中。
災害対策委員会：災害対策委員の中でのメール返信の練習について報告された。
地域包括ケアシステム検討委員会：第３回介護予防事業14ブロック代表者説明会について報告された。
検討事項
1）規約改定について議論された。
2）決算報告と予算案提示ついて議論された。
3）総会議案集・活動記録・総会進行表について確認された。
4）学術大会でのランチョンセミナー時、お弁当を用意することが承認された。
5）座長、士会の先生方へのお礼について承認された。
6）学術大会における座長・司会の先生方へのお礼について承認された。
7）功労賞授与について承認された。

平成27年度　第２回理事会議事録

日時：　2015年５月９日　15時30分から17時30分
会場：済生会三条病院
出席者：井口・大平・堂井・高橋・小林・阿志賀・井上・蓮子・金子・斎藤・深沢・奥倉　監事：鍛冶山

報告事項
［会長報告］
３士会長訪問について報告された。
介護予防事業に関わる３士会合同会議について報告された。
新潟県市町村介護予防事業専門部会　口腔機能向上部会委員の推薦について報告された。
平成27年度　社団法人新潟県作業療法士会「第１回　生活行為向上マネジメント研修会」について報告された。
訪問リハビリテーションネットワーク　ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ実施施設便覧について報告された。
新潟リハビリテーション大学　基礎演習Ⅰの講師依頼について報告された。
新潟福祉機器展　ポスター誤字に対する対応について報告された。
JASの医療保険部から医療保険アンケート協力施設の最終結果報告について報告された。
新潟県リハビリテーション専門職協議会が作成した資料の配布について報告された。

広報部より学術大会後の懇親会招待状を歴代会長へ発送した件について報告された。
今後の日程について報告された。
[その他]新潟福祉機器展講演会について報告された。
学術局：学術大会準備の進捗状況について報告された。第１回研修会について報告された。
広報部：広報誌 58 号の発行準備中。新リーフレット作成中。新人歓迎会＆懇親会準備の進捗状況について報告された。
公益事業部：介護予防事業で阿賀町から「運動器の機能向上教室・口腔複合教室実施」の依頼があった。依頼内容について報告された。第 11 回新潟福祉機器展の打ち合わせ会議について報告された。新潟県地域リハビリテーション推進連絡会第１回理事会について報告された。第６回訪問リハ・地域リーダー会議について報告された。
調査部：特になし
事務局：会員動向（27 年５月９日現在）
〔入会〕志塚　千紘（総合リハビリテーションセンターみどり病院）熊谷　亜樹（ほんだファミリークリニック）寒河江　沙樹（児童発達支援センター　新潟市役所　障害福祉課）田中　千菜美（新潟臨港病院）田中　翔（新潟リハビリテーション病院）佐藤　秀和（総合リハビリテーションセンター・みどり病院）
〔異動〕今井　春香（悠々健康村病院⇒済生会三条病院）藤田　夏帆（学生⇒立川綜合病院）ビーンスターク・スノー株式会社（担当営業所変更）〔退会〕なし
平成 27 年５月９日現在、正会員 326 名、準会員５名、学生会員３名、賛助会員９社
財務部：収入　79,940 円　　支出 181,835 円　　残高　915,029 円　　未納分会費　316,000 円
総務部：総会準備中。
学校教育 WG：第１回ミーティングについて報告された。
災害対策委員会：特になし
法人化検討委員会：総会にて１年間の調査した内容の報告をする。
地域包括ケアシステム検討委員会：阿賀町からの依頼について報告された。14 ブロック代表者へ新潟県リハビリテーション専門職協議会作成の名簿等の関係書類を郵送準中。

2. 検討事項
１）総会進行表について確認された。
２）来年度学術大会について検討された。
３）第１回研修会　午後の高次脳機能障害の部の内容について承認された。
４）学術大会・総会当日の県士会入会希望者の学術大会参加費について承認された。
５）らくらく連絡網の案内文について確認された。

編集後記

伊藤：　年を取るにつれて時間の流れが速くなるのを感じます。１日 30 時間くらいほしいです。
廣井：　鍋の季節です。今年の冬は、20 種類を目指します。
井口：2015 年は人生初の入院を経験しました。改めて健康の大切さを実感しています。
岩橋：　去年買ったポインセチアですが、４月にほとんど葉が落ちてしまいました。それから丁寧に育て再び赤い葉っぱをつけてくれました。これからも頑張って育てていきたいと思います。
石崎：冬はなぜか甘い物を過剰に摂取している気がします。暖かい部屋で食べるアイスは冬でもおいしいです。

唾液のチカラで健康と笑顔を
お口をやさしくケア ペプチサル・シリーズ

Pepti-sal(ペプチサル)とは、
「Peptide（ペプチド）」＋
「Saliva（唾液）」の造語。
唾液のチカラに着目して開発された
低刺激性のオーラルケア製品です。
デリケートなお口をやさしくケアし、
お口の環境を健康に保ちます。
要介護の方のケアにもおすすめです。
2014年12月発売

T&K ティーアンドケー株式会社　www.comfort-tk.co.jp　0120-555-350
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-7　TEL：03-5640-0233　FAX：03-5640-0232

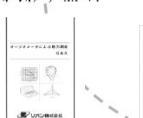
体に安心 KISSEI
食品の種類や温度に関係なく
安定したとろみがつけられます
とろみ調整食品
スルーキング
溶けやすい　風味を変えない　安定したとろみ
3gスティック×20包入
300g入（専用さじ付き）／700g入／2kg入

キッセイ薬品工業株式会社 ヘルスケア事業部
〒399-0711 長野県塩尻市片丘8837番地6 TEL0263-54-5010 FAX0263-54-5022
インターネット http://healthcare.kissei.co.jp/

リオン医用検査機器取扱店
より豊かな
コミュニケーションライフを…

オージオメータ AA-74

安心サービスを…
リオネット補聴器　新潟県内 店舗
東中通・新津店・三条店・佐渡金井店
他6店舗



オージオメータによる
使い方Q&A
A4判・35頁
定価1,000円(税別)

補聴器フィッティングのための
オージオメータ
A4判・37頁
定価1,500円(税別)

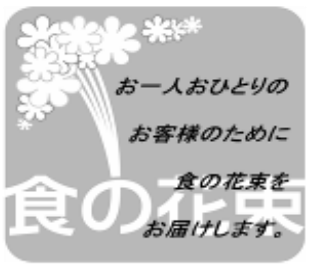
新潟県リオン総代理店
プレビアメディカル株式会社
〒950-8116 新潟市中央区東中通1-86-46
TEL 025-223-3009 FAX 025-223-3007
http://www.rionet.e-niigata.jp/

福祉・労災指定：各種車椅子・座位保持装置・ベッド
コミュニケーションエイド・福祉機器一般
介護保険レンタル・介護住宅リフォーム相談
㈱ Ｇ・Ｔ・Ｂ
（オーエックス新越）
〒956-0017　新潟県新潟市秋葉区あおば通
２丁目 28-27
TEL 0250-25-2626　FAX 0250-25-7710

指伝話®
www.yubidenwa.jp
コミュニケーション
から始まる
Tel. 0466-21-7448
Email info@yubidenwa.jp
人と人とを笑顔で結ぶ
有限会社オフィス結アジア

OKUNOS 栄養支援シリーズ
栄養低下を支援
食べやすさと栄養をプラスした
茶碗蒸しです。

1個 75ｇで エネルギー 80kcal
たんぱく質 5ｇ摂れます。
かつお風味と
ほたて風味の2種類を
ご用意しております。
ホリカフーズ株式会社
新潟営業所　〒949-7411　新潟県魚沼市大石 59-1
TEL 025-794-5536　FAX 025-794-4404



食の情報商社
タケショー

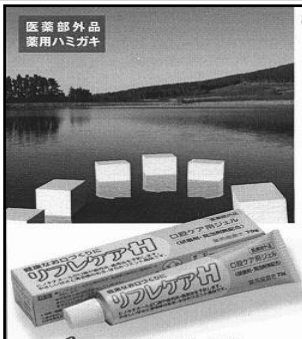
私たちは、「介護食」「療養食」を中心に
お客様に合った最適な食をお届けします。
クレスク事業部
●医療機関、福祉施設様
介護食・療養食の商品を皆様にお役立て頂けるような情報と一緒にお届け致します。
お困りのこと、お探しのものがございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
※定期的にクレスクセミナーを開催しています。
※勉強会等のご依頼承ります。
【お問合せ先】
新潟市中央区新光町23番地
TEL.025-283-3438 FAX.025-283-3448
●在宅の方
<店舗> 株式会社タケショー内
営業日：平日 10:00～16:00
※休業：土・日曜・祝日
TEL.025-281-9039

口腔機能測定機器
「健口くん」なら口腔機能の
測定が簡単にできます。
健口くん
KENKOU-KUN
Produced by TAKEI

オーラルディアドコキネシス
反復唾液嚥下テスト（RSST）
の測定が簡単に行える測定器です。
【オーラルディアドコキネシス測定例】

人間の可能性を科学する
竹井機器工業株式会社
新潟支店/〒956-0113 新潟市秋葉区矢代田619
TEL. 0250-38-3470 FAX. 0250-61-1211
http://www.takei-si.co.jp

医薬部外品
薬用ハミガキ
健康なお口づくりに
リフレケアH



特長
●有効成分のヒノキチオールが口臭を防ぎ、
歯周病（歯周炎、歯肉炎）を予防します。
●やさしい甘さと清涼感のある、はちみつミント風味。
●研磨剤や発泡剤を配合していません。
●口腔内のマッサージにも利用できます。
●のびのよいジェルは、ブラッシングも容易です。
効果・効能　口臭の防止、歯周炎、歯肉炎の予防。
むし歯を防ぐ。口中を浄化する。口中を爽快にする。
成分
有効成分：ヒノキチオール、グリチルリチン酸ジカリウム
湿潤剤：ヒアルロン酸ナトリウム(2)、濃グリセリン、プロピレングリコール
甘味剤：キシリトール
溶剤：精製水、エタノール
可溶化剤：ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油
粘結剤：ポリアクリル酸ナトリウム、カラギーナン
保存剤：安息香酸ナトリウム
安定剤：エデト酸二ナトリウム
pH調整剤：リン酸水素二ナトリウム、クエン酸
香味剤：香料(ハニーフレーバータイプ)、L-メントール
内容量 70g
発売元 イーエヌ大塚製薬株式会社
岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5
お問い合せ先 0120-11-4327（受付時間：9時～17時／土・日・祝祭日・弊社休日を除く）
販売提携先 ピーンスタック・スノー株式会社 札幌市東区苗穂町6-1-1
製造販売元 日本ゼトック株式会社 東京都千代田区九段南2-3-26

新潟県言語聴覚士会事務局 ：
新潟リハビリテーション大学医療学部
リハビリテーション学科言語聴覚学専攻　高橋圭三
Tel0254-56-8292　Fax　0254-56-8291

発行責任者：老人保健施設　やすらぎ園　伊藤　綾子
〒940-1111 長岡市町田町 555 番地
Tel　0258（33）5551 Fax　0258（32）5777